



武庫川女子大学
文学部講演会



人類の進化と 文化のミスマッチ

この地球が人間の住めない惑星になりつつある原因として、

どこで人間の文化が間違っていたかを考える

2025年

12月3日(水) 12:30～14:00

[場所] 公江記念館 地下1階 大講義室

講師

山極 壽一 氏

総合地球環境学研究所 所長／京都大学 前総長

1952年東京都生まれ。京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。理学博士。ルワンダ共和国カリソケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授、同研究科長・理学部長を経て、2020年まで第26代京都大学総長。人類進化論専攻。屋久島で野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議議員を歴任。

現在、総合地球環境学研究所 所長、2025年国際博覧会（大阪・関西万博）シニアアドバイザーを務める。南方熊楠賞、アカデミア賞受賞。著書に『人生で大事なことはみんなゴリラから教わった』（2020年、家の光協会）、『スマホを捨てたい子どもたち-野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』（2020年、ポプラ新書）、『京大というジャングルでゴリラ学者が考えたこと』（2021年、朝日新書）、『猿声人語』（2022年、青土社）、『共感革命-社交する人類の進化と未来』（2023年、河出新書）、『森の声、ゴリラの目-人類の本質を未来につなぐ』（2024年、小学館新書）、『争いばかりの人間たちへ ゴリラの国から』（2024年、毎日新聞出版）、『老いの思考法』（2025年、文藝春秋）など多数。

